

I はじめに

- ・ 県庁舎及び周辺地域の課題と基本計画策定までの検討経緯等
- ・ 基本構想と基本計画との関係性
- ・ 新庁舎整備及びにぎわい交流ゾーン整備に係る基本方針

II 県庁舎ゾーン再整備計画

- 1 建物配置・空間構成の考え方
 - ・ 敷地条件等の整理
 - ・ 建物配置・動線計画の考え方と検討経緯（複数案（3案程度）の比較検討）
 - ・ 空間構成（断面的な機能構成）の考え方
- 2 求められる性能・水準
 - ・ 災害時における事業継続性（設備計画や構造計画）
 - ・ 建築・設備面での環境配慮方策
 - ・ 効率性・経済性（長寿命化）
 - ・ 機能性（セキュリティ、ユニバーサルデザイン）
- 3 機能別整備方針
 - ・ 行政機能：執務環境コンセプトを踏まえた事務室のフロアレイアウトや会議室、書庫等の整備の考え方
 - ・ 議会機能：議場配置やレイアウト、議会諸室の整備方針
 - ・ 県民交流機能：ロビーや広場など県民利用を目的としたスペースの整備方針
- 4 新庁舎の規模
 - ・ 新庁舎に入居する部門
 - ・ 執務面積の考え方（職員数の想定、一人あたりの面積）
 - ・ 機能ごとの面積の考え方
 - ・ 新庁舎全体の規模
- 5 事業手法・スケジュール
 - ・ 事業費及び財源の整理
 - ・ 事業手法・発注方式（複数案の比較検討）
 - ・ 新庁舎の供用開始までの事業スケジュール
- 6 参考
 - 1～5を踏まえた新庁舎のイメージ図（配置図、平面図・立面図・断面図、パース）

III にぎわい交流ゾーン整備計画

- 1 2号館及び県民会館跡の整備の考え方
 - ・ にぎわい交流施設のコンセプト・導入機能候補
 - ・ にぎわい交流施設の配置計画例（3案程度）
 - ・ 県と民間の役割分担の考え方を踏まえた事業スキームの考え方
- 2 歩行者空間計画
 - ・ 回遊ネットワークとなるまちのシンボル軸の整備方針
 - ・ JR元町駅西口からのバリアフリー動線計画案（複数案（3案）の比較検討）
- 3 エリアマネジメント
 - ・ 持続的なにぎわいを創出するエリアマネジメントの仕組みの検討（組織や運営のあり方）
- 4 参考
 - ・ 1～3を踏まえた整備イメージ図（パース）

IV 景観形成の方針

- ・ 地区別の景観形成方針
- ・ まちのシンボル軸ごとの景観形成ガイドライン

V おわりに

- ・ 実現に向けた今後のスケジュール
- ・ 今後の検討事項